

■ ご挨拶



一般社団法人 香川県歯科技工士会
会長 西 桶 浩 三

香川県歯科医学大会は今年度から開催時期が変更されました。また、Web併用ではなく、規模縮小ではありますが、シンプルに現地開催となったことを嬉しく思います。

また、日頃より一般社団法人香川県歯科技工士会の活動に対し御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様もご存知のとおりCAD/CAM 冠が保険収載されて以降、目まぐるしく歯科技工のデジタル化が進んでおり、県技ではデジタル導入に関心のある方に対して「Q&Aセミナー(仮)」を準備しています。また、ラボの業務体系もリモートワークが可能になり、それに伴い取り巻く環境ルールも変化しなければならぬと思います。

歯科技工士の働きやすい環境作り、業務の効率化を推進し医療従事者としての役目を守っていくための重要な過渡期がきています。

令和5年10月1日より導入される「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」や「電子帳簿保存法改正」は、個人事業主が8割を占める歯科技工業界にとっては、大きな影響があると予想されますので、セミナー等で周知徹底をしたいと思います。

この文章を書いた時点では、県庁発表により「BA.5特別警戒注意報」が出されていて、平日、新規感染者数が1,000人を超える日々が続き「第7波」の拡大が続いており、「感染拡大防止対策期」が延長されています。少しでも早く収束してもらいものです。

最後になりましたが、本大会が無事に開催され、盛況のうちに閉会を迎えられる事、また来年度こそ通常開催が出来る事を祈念し御挨拶といたします。